

■固定資産に関する仕訳 ヒント

1. 固定資産の機械装置を分割払いで購入（割賦購入）したときは、取得原価にて機械装置（資産）を増加させるとともに、利息相当額については前払利息（資産）として処理する。また、商品以外の資産を購入するために手形を振り出したときは、営業外支払手形（負債）を増加させる。
2. かねて建設中の構築物が完成し、引渡しを受けたときは、建設仮勘定（資産）を減少させるとともに、構築物（資産）を増加させる。問題文の指示により、小切手で支払った分は、一度建設仮勘定に計上する。
3. 国庫補助金を受け取ったときは、補助金受取額をもって国庫補助金受贈益（収益）として処理する。また、圧縮記帳のときは、補助金受取額をもって固定資産圧縮損（費用）として処理する。
4. 圧縮記帳を行った固定資産の減価償却をするときは、取得原価から圧縮額を控除した金額を基礎として減価償却費を計算する。
5. 固定資産の備品の売却代金について、相手先振り出しの約束手形を受け取ったときは、営業外受取手形（資産）を増加させる。当期の減価償却費は月割計上する。
6. 固定資産の車両運搬具を買い換えたときは、新車両の取得原価をもって車両運搬具（資産）を増加させるとともに、旧車両の取得原価をもって車両運搬具（資産）を減少させる。
7. 固定資産の車両運搬具を除却したときに、処分価値がないときは、帳簿価額をもって固定資産除却損（費用）として処理する。
8. 固定資産の車両運搬具を除却したときに、見積もられた処分価値は貯蔵品（資産）を増加させるとともに、帳簿価額から処分価値を差し引いた金額をもって固定資産除却損（費用）として処理する。また、記帳方法が直接法であるため、減価償却累計額勘定は用いない点に留意する。
9. 支払済みの本社の増設工事代金については建設仮勘定に記帳されており、工事が完成したため、建設仮勘定（資産）を減少させる。

10. 保険契約を付した建物が焼失したときは、保険金額が確定するまで、帳簿価額をもって未決算（資産）として処理する。
11. 以前に支払いを請求していた保険金について、金額が確定した連絡を受けたときは、未決算（資産）を減少させる。また、確定した保険金額より未決算の残高が大きいため、その差額を火災損失（費用）として処理する。
12. 以前に支払いを請求していた保険金について、金額が確定した連絡を受けたときは、未決算（資産）を減少させる。また、確定した保険金額より未決算の残高が小さいため、その差額を保険差益（収益）として処理する。
13. ファイナンス・リース取引（利子込み法）にて、リース取引を開始したときの問題である。
14. ファイナンス・リース取引（利子込み法）にて、リース料を支払ったときの問題である。
15. ファイナンス・リース取引（利子抜き法）にて、リース取引を開始したときの問題である。
16. ファイナンス・リース取引（利子抜き法）にて、リース料を支払ったときの問題である。
17. オペレーティング・リース取引にて、リース取引を開始したときの問題である。
18. オペレーティング・リース取引にて、リース料を支払ったときの問題である。
19. ファイナンス・リース取引（利子込み法）にて、リース契約を解約したときの問題である。除却時の帳簿価額は固定資産除却損勘定（費用）で処理する。
20. ファイナンス・リース取引（利子抜き法）にて、リース契約を解約したときの問題である。未払分の利息相当額についてはリース債務解約損（費用）で処理し、焼失時の帳簿価額は固定資産除却損勘定（費用）で処理する。
21. 他社の事業の一部を譲り受けるときは、対価として支払った金額（取得原価）が譲り受ける資産と負債の差額を上回る場合には、その超過額をもつてのれん（資産）を増加させる。

22. 決算にあたり、無形固定資産ののれんを償却したときの問題である。無形固定資産は直接法によって記帳する。
23. 支払済みのソフトウェア制作代金はソフトウェア仮勘定に記帳されており、制作が完成したため、ソフトウェア仮勘定（資産）を減少させるとともに、契約総額をもってソフトウェア（資産）を増加させる。
24. 決算にあたり、無形固定資産のソフトウェアを償却したときの問題である。
25. 保有する債券の利息を受け取ったときは、受取額をもって有価証券利息（収益）として処理するとともに、同額の現金（資産）を増加させる。また、償却原価法を適用する場合には、定額法により計算された金額をもって満期保有目的債券（資産）を増減せるとともに、有価証券利息（収益）として処理する。
26. 支配目的で取得した株式は、子会社株式（資産）として処理する。
影響力行使目的で取得した株式は、関連会社株式（資産）として処理する。
27. 売買目的、支配目的および影響力行使目的のいずれにも該当しない目的で取得した株式は、その他有価証券（資産）として処理する。
28. 決算にあたり、その他有価証券について時価評価を行うときは、時価と帳簿価額との差額をその他有価証券評価差額金（純資産）として処理する。
29. 広告料を支払って、いったん長期性の資産に計上するときは、長期前払費用（資産）として処理する。
30. 支払済みのソフトウェア開発代金はソフトウェア仮勘定に記帳されており、開発が完成したため、ソフトウェア仮勘定（資産）を減少させるとともに、ソフトウェア（資産）を増加させる。ただし、開発費用のうちシステム関係の保守費用については、その総額をいったん長期性の資産に振り替えるため長期前払費用（資産）として処理する点に留意する。

■固定資産に関する仕訳 基本仕訳

●有形固定資産の取得

①機械装置を割賦購入し、約束手形を振り出した。

(借)	機 械 装 置	× × ×	(貸)	営 業 外 支 払 手 形	× × ×
	前 払 利 息	× × ×			

②建設代金の一部を支払っていた構築物が完成し引き渡しを受けた。

(借)	構 築 物	× × ×	(貸)	建 設 仮 勘 定	× × ×
-----	-------	-------	-----	-----------	-------

●圧縮記帳

①国から補助金を受け取った。

(借)	現 金 な ど	× × ×	(貸)	国 庫 補 助 金 受 贈 益	× × ×
-----	---------	-------	-----	-----------------	-------

②備品について圧縮記帳を行った。(直接控除方式)

(借)	固 定 資 産 圧 縮 損	× × ×	(貸)	備 品	× × ×
-----	---------------	-------	-----	-----	-------

●有形固定資産の売却

①間接法で記帳している備品を売却し、約束手形を受け取った。(売却益の場合)

(借)	備品減価償却累計額	× × ×	(貸)	備 品	× × ×
	減 価 償 却 費	× × ×		固 定 資 産 売 却 益	× × ×
	営 業 外 受 取 手 形	× × ×			

②直接法で記帳している備品を売却し、約束手形を受け取った。(売却益の場合)

(借)	減 価 償 却 費	× × ×	(貸)	備 品	× × ×
	営 業 外 受 取 手 形	× × ×		固 定 資 産 売 却 益	× × ×

●有形固定資産の買い換え(間接法)

①車両運搬具を買い換えた。(売却損の場合)

(借)	車 両 運 搬 具	× × ×	(貸)	車 両 運 搬 具	× × ×
	車両運搬具減価償却累計額	× × ×		現 金 な ど	× × ×
	減 価 償 却 費	× × ×			
	固 定 資 産 売 却 損	× × ×			

●有形固定資産の除却（間接法）

①車両運搬具を除却した。（処分可能価額がない）

（借）	車両運搬具減価償却累計額	×××	（貸）	車 両 運 搬 具	×××
	減 価 償 却 費	×××			
	固 定 資 産 除 却 損	×××			

②車両運搬具を除却した。（処分可能価額がある）

（借）	車両運搬具減価償却累計額	×××	（貸）	車 両 運 搬 具	×××
	減 価 償 却 費	×××			
	貯 蔵 品	×××			
	固 定 資 産 除 却 損	×××			

●有形固定資産の滅失（間接法）

①保険契約を付している建物が焼失した。

（借）	建物減価償却累計額	×××	（貸）	建 物	×××
	減 価 償 却 費	×××			
	未 決 算	×××			

②以前に請求していた保険金が確定した旨の連絡を受けた。（未決算＞保険金）

（借）	未 収 入 金 な ど	×××	（貸）	未 決 算	×××
	火 災 損 失	×××			

③以前に請求していた保険金が確定した旨の連絡を受けた。（未決算＜保険金）

（借）	未 収 入 金 な ど	×××	（貸）	未 決 算	×××
				保 險 差 益	×××

●ファイナンス・リース取引（利子込み法）

①リース取引を開始した。

（借）	リ ー ス 資 産	×××	（貸）	リ ー ス 債 務	×××
-----	-----------	-----	-----	-----------	-----

②リース料を支払った。

（借）	リ ー ス 債 務	×××	（貸）	現 金 な ど	×××
-----	-----------	-----	-----	---------	-----

③決算にあたり、減価償却を行った。

（借）	減 価 償 却 費	×××	（貸）	リース資産減価償却累計額	×××
-----	-----------	-----	-----	--------------	-----

④リース契約を解約した。

(借) リース債務	×××	(貸) 現金など	×××
リース資産減価償却累計額	×××	リース資産	×××
固定資産除却損	×××		

●ファイナンス・リース取引（利子抜き法）

①リース取引を開始した。

(借) リース資産	×××	(貸) リース債務	×××
-----------	-----	-----------	-----

②リース料を支払った。

(借) リース債務	×××	(貸) 現金など	×××
支払利息	×××		

③決算にあたり、減価償却を行った。

(借) 減価償却費	×××	(貸) リース資産減価償却累計額	×××
-----------	-----	------------------	-----

④リース契約を解約した。

(借) リース債務	×××	(貸) 現金など	×××
リース債務解約損	×××		
リース資産減価償却累計額	×××	リース資産	×××
固定資産除却損	×××		

●オペレーティング・リース取引

①リース取引を開始した。

(借) 仕訳なし		(貸)	
----------	--	-----	--

②リース料を支払った。

(借) 支払リース料	×××	(貸) 現金など	×××
------------	-----	----------	-----

③決算にあたり、リース料の見越し計上を行った。

(借) 支払リース料	×××	(貸) 未払リース料	×××
------------	-----	------------	-----

●事業譲受・合併

①他企業の事業の一部を譲り受け、対価として普通預金を支払った。

(時価による諸資産および諸負債の差額<対価)

(借)	諸	資	産	×××	(貸)	諸	負	債	×××	
	の	れ	ん	×××		普	通	預	金	×××

②他企業の事業の一部を譲り受け、対価として普通預金を支払った。

(時価による諸資産および諸負債の差額>対価)

(借)	諸	資	産	×××	(貸)	諸	負	債	×××					
						普	通	預	金	×××				
						負	の	の	れ	ん	発	生	益	×××

③他の企業を買収し、対価として株式を発行した。

(時価による諸資産および諸負債の差額<対価)

(借)	諸	資	産	×××	(貸)	諸	負	債	×××
	の	れ	ん	×××		資	本	金	×××

④決算にあたり、のれんの償却を行った。

(借)	の	れ	ん	償	却	×××	(貸)	の	れ	ん	×××
-----	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	-----

●無形固定資産（ソフトウェア）

①社内利用目的のソフトウェアを取得した。

(借)	ソ	フ	ト	ウ	ェ	ア	×××	(貸)	ソ	フ	ト	ウ	ェ	ア	仮	勘	定	な	ど	×××
-----	---	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

②決算にあたり、社内利用目的のソフトウェアの償却を行った。

(借)	ソ	フ	ト	ウ	ェ	ア	償	却	×××	(貸)	ソ	フ	ト	ウ	ェ	ア	×××
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	-----

●有価証券

①満期保有目的で社債を購入した。

(借)	満	期	保	有	目	的	債	券	×××	(貸)	現	金	な	ど	×××
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	-----

②満期保有目的債券の利息を受け取った。

(借)	現	金	×××	(貸)	有	価	証	券	利	息	×××
-----	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	-----

③決算にあたり、満期保有目的債権について償却原価法による評価を行った。

(取得原価<額面総額)

(借) 満期保有目的債券	×××	(貸) 有価証券利息	×××
--------------	-----	------------	-----

④決算にあたり、満期保有目的債権について償却原価法による評価を行った。

(取得原価>額面総額)

(借) 有価証券利息	×××	(貸) 満期保有目的債券	×××
------------	-----	--------------	-----

⑤支配目的で株式を購入した。

(借) 子会社株式	×××	(貸) 現金など	×××
-----------	-----	----------	-----

⑥影響力行使目的で株式を購入した。

(借) 関連会社株式	×××	(貸) 現金など	×××
------------	-----	----------	-----

⑦売買目的・支配目的および影響力行使目的のいずれにも該当しない目的で株式を購入した。

(借) その他有価証券	×××	(貸) 現金など	×××
-------------	-----	----------	-----

⑧決算にあたり、その他有価証券について時価による評価を行った。(時価>帳簿価額)

(借) その他有価証券	×××	(貸) その他有価証券評価差額金	×××
-------------	-----	------------------	-----

⑨決算にあたり、その他有価証券について時価による評価を行った。(時価<帳簿価額)

(借) その他有価証券評価差額金	×××	(貸) その他有価証券	×××
------------------	-----	-------------	-----

勘定科目まとめ

資産	前払利息
	営業外受取手形
	未収入金
	貯蔵品
	建設仮勘定
	建物
	構築物
	備品
	機械装置
	車両運搬具
	リース資産

資産	のれん ソフトウェア仮勘定 ソフトウェア 未決算 満期保有目的債券 子会社株式 関連会社株式 その他有価証券 長期前払費用
負債	未払金 営業外支払手形 リース債務 未払リース料 長期借入金
収益	有価証券利息 固定資産売却益 国庫補助金受贈益 保険差益
費用	修繕費 減価償却費 のれん償却 ソフトウェア償却 支払利息 支払リース料 固定資産売却損 固定資産除却損 リース債務解約損 固定資産圧縮損 火災損失
その他	減価償却累計額